

番 号	5 8	区 分	町指定文化財
種 別	史跡	所 有 者	個 人
名 称	園原先生碑		
指定年月日	平成14年12月26日		
所 在 地	南木曾町読書（和合南）		

概 要

園原旧富(ふるとみ)は、三留野(みどの)村和合の東山神社神官の家に元禄16年(1703)に生まれ、享保3年(1718)11月にはわずか15歳で第五世の社職を継いでいる。神道を究めるために京都に遊学し、神祇管領長吉田兼敬に師事し、「神学則」を著すまでになり、その後も「木曾古道記」「神心問答」「御坂越記」「木曾名物記」などを著して、尾張・美濃・信濃に門人多数を擁する大学者となった。安政5年(1776)7月2日、三留野和合の自宅で74歳にて没している。

この碑は、旧富の学徳を慕う門人たちによって天明元年(1781)7月、自宅の前に建立されたものである。碑文は当時有数の学者である松平君山が撰し、やはり尾張藩士の一色重明によって揮毫されたもので、わが町の歴史・文化を知る上で欠くことのできない貴重な石碑である。

